



プログラミングで自ら教材づくり



協働的に探究する授業



3Dプリンターで必要な教材を出力

福島大学附属中学校 教師が理科教育を学ぶ日

2024年6月21日(金)

普段の授業づくりやICT活用について語り合いたいです。そしてこれからの理科教育を一緒に考えましょう。

福島大学
公式マスコットキャラクター
めばえちゃん



日程 午前のみ、午後をみの参加も可能です

受付	8:50～ 9:10
全体会	9:10～ 9:20
講演会	9:20～10:30
理科の授業づくり意見交換会	10:40～11:30
授業公開1年	11:40～12:30
休憩	12:30～13:30
午後受付(午後のみ参加の方)	13:05～13:25
授業公開2年	13:30～14:20
理科の授業のICT活用意見交換会	14:30～15:20
当日の授業の質問受付(希望者のみ)	15:30～16:30

講演会

『これから求められる理科教育』

福島大学人間発達文化学類 准教授

平中 宏典 先生



現在の理科教育に求められている授業観を踏まえ、福島大学附属中学校における理科教育の特徴を踏まえながら、ご講演いただきます。

◆平中先生のご紹介◆
ICTを活用した理科授業のあり方のご専門であり、令和3年度～令和5年度のふくしま「未来の教室」授業充実事業における指導助言をご担当されておりました。

公開授業

授業公開1年

単元名 身のまわりの現象
第1章 光の世界



授業者
研究主任
関本 慶太

授業では、micro:bitを活用して、生徒が簡単なプログラミングを行うことで光源装置を作成します。
その光源装置で凸レンズによる像の作り方を探究します。

授業公開2年

単元名 化学変化と原子・分子
第5章 化学変化とその利用



授業者
前田 雅人

授業では、化学変化について粒子モデルを用いることで微視的な現象を捉えさせます。その際、デジタルツールの良さとアナログツールの良さをどのように授業に組み合わせるかを提案します。

#STEAM #探究 #主体的 #コーディネート

#アナログとデジタルのバランス #協働的

授業実践を生徒の姿で見ていただくことを重視するため、指導案の配付はありません。授業に関わる資料を準備いたします。

本校HPの申込フォームからお申し込みください。締切: 6月19日(水)17:00 定員: 20名

福島大学附属中学校

お問い合わせ 教頭 甚野 隆洋

申込

〒960-8107 福島県福島市浜田町12-26

TEL: 024-534-6442

HP: <http://sites.google.com/ajh.fukushima-u.ac.jp/index/>

